



野網義一 議員

## 道の駅 冬場対策は待ったなし 地域振興の拠点に

道の駅が開業して1か月半。斬新なスタイルかもしれないが多くの利用者から「店がわかりづらい。狭い。入りにくい。品揃えが少ない。雨が降ったら食べる所・休憩所がない。」等々の苦情を聞く。冬に向かい雨や風をしのぐのは待ったなし、改善を求める。側溝から水があふれレストランが営業できない日があった。早急な排水対策を望む。

道路情報のTVがJA施設内で閉店時間を見ることができない。また、池田山へのルートを開かれても案内すらできない。周辺の未利用町有地も有効に活用しイベントを。

町長

冬場対策として全体のブラスをどのように囲ったらいいか検討している。改善できるものは改善し、快適に過ごせるようにしたい。池田山の登山ルート等の活用は県で調査費をつけてもらった。登山道の整備や表示看板の設置をしたい。



排水路の改修工事  
(道の駅 9月28日)

## 安全・安心で 頼りにできるコミバスを

コミバスの運行が遅れている。9月7日入札で新しいバスが購入され、そのデザインが募集されている。交通弱者が利用しやすいよう路線や便数を確保されたい。高齢者の利用が多いのでバス停は安全な場所、雨・風がしのげる所を選定されたい。

バスの利用が困難な場合には先ごろアンケートがとられた有償運行サービスと組み合わせる。池野駅北口にコミバスが乗

## 洪水が心配 杭瀬川の土砂の除去を

杭瀬川にかかる橋の橋脚部分に大量の土砂が堆積。更田橋付近のように3分の1近くが埋まっているところもある。また、大津谷との合流部分も土砂で盛り上がり洪水の危険がある。早急に土砂の除去を。

町長

毎年揖斐土木と見回り要望している。今年度は大津谷との合流部の土砂を渇水期に除

り入れられるよう早急に道路整備を。

町長

運行が遅れたのは東北大震災の影響などでバスの生産が大幅に遅れたため。来年2月には運行できるよう進めたい。有償運行は陸運局の許可が必要で時間がかかる。

北口の整備は24年度農振除外、25年度道路改良、26年度医療機関の誘致、回転広場の整備を計画している。

去ることになっている。



土砂で埋まった杭瀬川と大津谷合流点